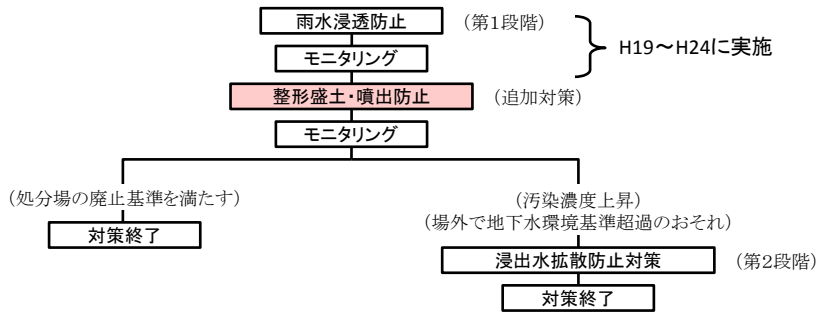


特定支障除去等事業実施計画変更の概要

事業実施フロー

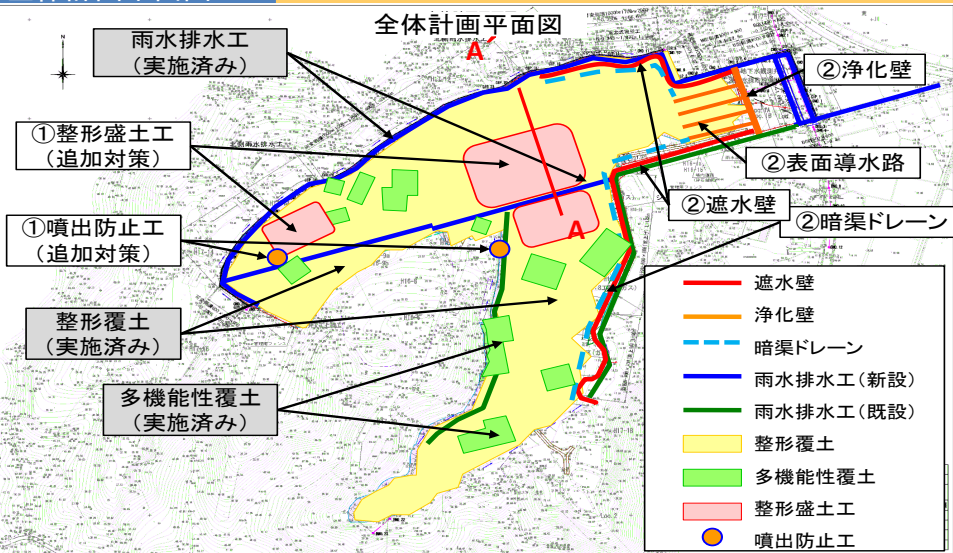


事業実施スケジュール

対策区分	内容	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34 ※1
①雨水浸透防止対策	整形盛土工, 噴出防止工	■	■								
②浸出水拡散防止対策	遮水壁, 浄化壁設置工事	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
③モニタリング	工事中, 工事後モニタリング	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■

※1 計画はH33年度に終了するが、H34年度以降も必要に応じて県でモニタリングを継続。
 ※2 ②の実施の判断は①の対策効果確認の後に行い、実施しない場合は計画終了とする。

全体計画平面図

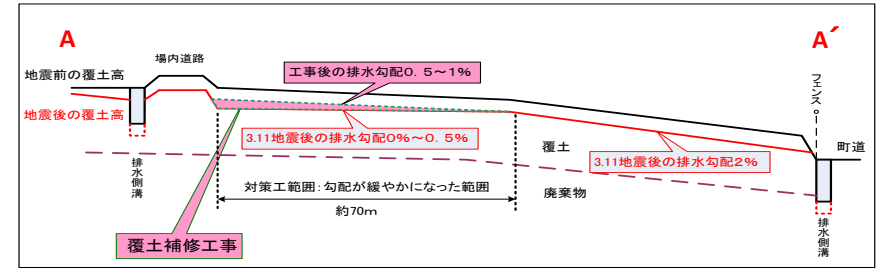


雨水浸透防止対策

●整形盛土工(追加)

地震で不等沈下した覆土を整形盛土し、適切な排水勾配を確保して雨水浸透を防止し、保有水位の変動によるガスの放散を防止する。

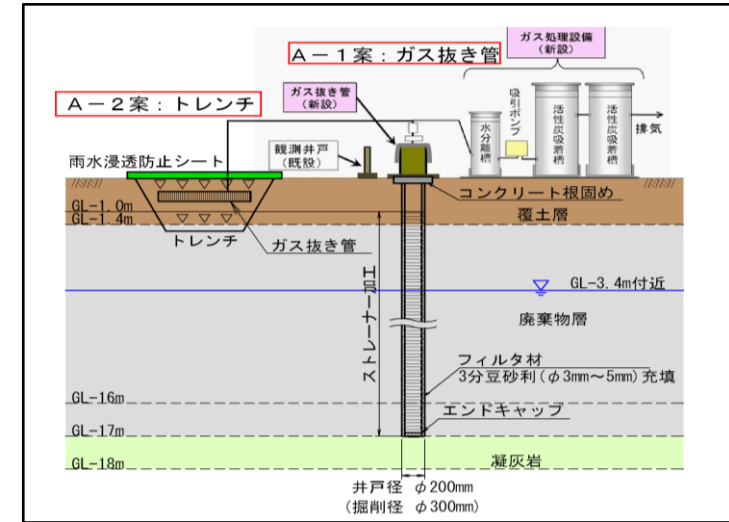
- 事業量: 面積: 2ha 土量: 2,000m³
- 事業費: 50百万円



●噴出防止工(追加)

ガス噴出事象が発生する箇所にはガス抜き管又はトレンチを設置し、放出されるガスに含まれる硫化水素を活性炭で吸着処理して大気放散する。

- 事業量: 2箇所
- 事業費: 10百万円



浸出水拡散防止対策

- モニタリングの結果、場内保有水の汚染濃度が上昇し、かつ場外地下水において汚染物質の検出濃度が継続的に上昇する兆候が現れ、地下水環境基準を超えるおそれが顕著となった場合に遮水壁及び透過性反応浄化壁を設置
- 事業費: 1,790百万円